



平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月13日

上場会社名 株式会社 山 善

コード番号 8051

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉居 亨

問合せ責任者 (役職名) 専務取締役 上席執行役員 管理本部長

(氏名) 木村 育英 TEL (06) 6534 - 3003

四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 東証一部・大証一部

URL <http://www.yamazen.co.jp/>

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日 ~ 平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|-------|------|-------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第2四半期 | 186,743 | — | 4,702 | — | 5,134 | — | 2,892 | — |
| 20年3月期第2四半期 | 186,008 | 0.4 | 5,512 | △3.9 | 5,886 | △3.3 | 2,243 | △37.8 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第2四半期 | 30.84 | — |
| 20年3月期第2四半期 | 23.91 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年3月期第2四半期 | 168,492 | 37,707 | 22.4 | 402.01 |
| 20年3月期 | 174,192 | 36,439 | 20.9 | 388.49 |

(参考)自己資本 21年3月期第2四半期 37,707百万円 20年3月期 36,439百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|------------|------------|------------|------|-------|
| | 第1 四半期末 | 第2 四半期末 | 第3 四半期末 | 期 末 | 年 間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | 5.00 | — | 7.50 | 12.50 |
| 21年3月期 | — | 5.00 | — | — | 12.50 |
| 21年3月期(予想) | — | — | — | 7.50 | — |

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----|---------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 365,000 | △3.1 | 8,800 | △23.6 | 9,500 | △16.7 | 5,500 | 0.1 | 58.64 |

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
[(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 有

[(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年3月期第2四半期 | 93,840,310 株 | 20年3月期 | 93,840,310 株 |
| ② 期末自己株式数 | 21年3月期第2四半期 | 42,520 株 | 20年3月期 | 42,217 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年3月期第2四半期 | 93,798,026 株 | 20年3月期第2四半期 | 93,798,554 株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
3. なお、業績予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱や原油・原材料価格の一層の高騰などにより、企業収益は総じて減少傾向に転じ、景気の減速感が強まってまいりました。

当社を取り巻く事業環境においては、国内生産財分野では設備需要の減速傾向が顕著となり、消費財分野では住宅着工戸数が改善してきたものの、依然として低い水準にあり、厳しい状況での推移となりました。海外生産財は地域によりバラツキがあるものの、新興国を中心に設備需要が底堅く、堅調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画“GVP 15”2年目の事業戦略に基づき、強みとする提案営業力（ソリューション力）や商品力・情報力などを活かした事業施策を、全国各地においてきめ細かく実施してまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の連結売上高は、186,743百万円（前年同期比0.4%増）となりました。事業分野別の売上高は、生産財関連部門（工作機械、産業システム、機械工具、システムエンジニアリング）が110,620百万円（同、4.4%減）、消費財関連部門（住設建材、家庭機器）が49,704百万円（同、5.9%増）、国際営業部門が、24,262百万円（同、16.0%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益が4,702百万円（前年同期比14.7%減）、経常利益が5,134百万円（同、12.8%減）、四半期純利益が2,892百万円（同、29.0%増）となりました。

事業部門別の概況は次の通りです。

〔工作機械部門〕

世界経済の後退懸念を背景に設備投資を見直す動きが企業に広がり、航空機・造船ならびにエネルギー関連の需要は依然根強いものの、自動車、電機、一般機械向けの需要にブレーキがかかりはじめました。その結果、当第2四半期累計期間の工作機械受注高は前年同期を7.8%下回り、売上高は41,278百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

〔産業システム部門〕

全体的な設備需要の鈍化から物流システム機器の大口案件が減少し、環境設備機器も伸び悩みました。一方、メカトロシステム機器及び産業機器の需要が根強く、堅調に推移しました。その結果、売上高は32,030百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

〔機械工具部門〕

設備需要ならびに生産稼働率が鈍化傾向で推移し、測定工具、補要工具、電動・空気工具、作業工具が伸び悩みました。一方、切削工具が底堅い動きとなり、微増しました。その結果、売上高は31,908百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

〔システムエンジニアリング部門〕

自動車業界、住宅機器メーカー向けの設備受注が減少しましたが、半導体装置メーカー向けの組込部材が伸長し、その結果、売上高は5,403百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

〔住設建材部門〕

新設住宅着工戸数は、改正建築基準法施行の影響が薄れ回復基調にありますが、資材価格の高騰や価格競争激化などにより、当業界は引き続き厳しい環境での推移となりました。そうした中、業界初となる環境優良商品の販売に応じて、排出枠を付与する「Green Ball Project」の推進により、省エネ商品の販売増が下支えし、売上高は24,366百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

〔家庭機器部門〕

安全・安心を第一とした商品開発や品質管理に格別注力してきた成果が現れつつあります。商品分野別では、インテリアが伸び悩んだものの、家庭用扇風機や調理家電が大幅な伸びとなり、エクステリア・レジャー、工具・園芸も順調に伸長しました。その結果、売上高は25,337百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

〔国際営業部門〕

米国が横ばい、台湾は大型プロジェクトが一段落したことから減少しましたが、タイ、マレーシア、中国が牽引役となり、工作機械はじめ機工関連商品が順調に伸長しました。その結果、売上高は24,262百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

なお、前年比較増減率は、参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ5,700百万円減少し、168,492百万円となりました。流動資産は、主に、現金及び預金の減少(3,258百万円)と有価証券の減少(2,525百万円)により4,037百万円減少し144,301百万円となりました。固定資産の減少(1,662百万円)は、株価下落による投資有価証券の減少(1,502百万円)等が主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ6,968百万円減少し、130,784百万円となりました。流動負債は、仕入債務の減少(3,850百万円)と借入金の返済(調達と返済の純額4,579百万円)が主な要因であります。固定負債は、長期繰延税金負債が減少(687百万円)した結果、1,109百万円の減少となりました。

純資産は、1,268百万円増加し、37,707百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の20.9%から22.4%と1.5%向上いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金は41百万円の減少(前年同期は2,767百万円の減少)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益(5,073百万円)と仕入債務の減少(3,830百万円)、及び法人税等の支払(991百万円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動による資金は1,122百万円の増加(前年同期は1百万円の減少)となりました。これは主に、有価証券の売却による収入(500百万円)と利息及び配当金収入(843百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動による資金は6,132百万円の減少(前年同期は5,501百万円の減少)となりました。これは主に、長期及び短期借入金の返済(調達と返済を相殺した純額4,651百万円)、配当金の支払(703百万円)及び利息の支払(777百万円)によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、米国発の金融危機が世界的な株価の下落や円相場の急伸におよび、わが国経済は景気減速感が強まっております。当社を取り巻く事業環境も、消費財分野では持ち直しの動きが見られるものの、生産財分野では設備投資の見直しの動きが広がりつつあり、先行きの需要動向を厳しく受けとめております。

そうした状況下、当社は経営の効率化・合理化に一層注力するとともに、強みとするソリューション営業を多面的な角度から積極的に展開してまいります。

通期の業績予想は、売上高365,000百万円(前期比3.1%減)、営業利益8,800百万円(同、23.6%減)、経常利益9,500百万円(同、16.7%減)、当期純利益5,500百万円(同、0.1%増)を見込んでおります。

通期の単独業績予想につきましては、売上高349,700百万円(前期比3.0%減)、営業利益7,250百万円(同、24.7%減)、経常利益7,850百万円(同、16.2%減)、当期純利益4,350百万円(同、8.4%増)の見込みであります。

なお、上記業績予想数値は、平成20年5月12日に公表した予想値を修正しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却の算定方法

主として、定率法を採用している固定資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

在外連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

棚卸資産

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として先入先出法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

また、営業循環過程から外れた滞留のたな卸資産については、一定の回転期間を超える場合、規則的に帳簿価額を切下げの方法によっております。

これによる、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号）を適用しております。

これによる、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

④ リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））」及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））」が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

但し、リース取引開始日が平成20年4月1日前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

なお、リース料総額から利息相当額を控除しない価額を貸借対照表価額として計上しているため、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 25,963 | 29,221 |
| 受取手形及び売掛金 | 96,733 | 96,751 |
| 有価証券 | 6,055 | 8,580 |
| 商品 | 13,137 | 11,398 |
| 繰延税金資産 | 1,074 | 935 |
| その他 | 2,244 | 2,232 |
| 貸倒引当金 | △906 | △780 |
| 流動資産合計 | 144,301 | 148,338 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 4,300 | 4,287 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 116 | 140 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 160 | 146 |
| 土地 | 7,637 | 7,639 |
| その他（純額） | 5 | — |
| 有形固定資産合計 | 12,220 | 12,213 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 1,062 | 1,155 |
| その他 | 341 | 301 |
| 無形固定資産合計 | 1,403 | 1,456 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 6,547 | 8,049 |
| 長期貸付金 | 87 | 88 |
| 破産更生債権等 | 470 | 456 |
| 前払年金費用 | 2,315 | 2,423 |
| 繰延税金資産 | 24 | 24 |
| その他 | 1,729 | 1,741 |
| 貸倒引当金 | △607 | △599 |
| 投資その他の資産合計 | 10,566 | 12,183 |
| 固定資産合計 | 24,190 | 25,853 |
| 資産合計 | 168,492 | 174,192 |

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 109,525 | 113,375 |
| 短期借入金 | 6,806 | 11,386 |
| 未払法人税等 | 2,532 | 1,020 |
| 賞与引当金 | 1,913 | 1,776 |
| その他 | 4,964 | 4,043 |
| 流動負債合計 | 125,743 | 131,602 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,023 | 3,096 |
| 引当金 | 69 | 72 |
| 繰延税金負債 | 832 | 1,520 |
| その他 | 1,114 | 1,461 |
| 固定負債合計 | 5,041 | 6,150 |
| 負債合計 | 130,784 | 137,753 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 7,909 | 7,909 |
| 資本剰余金 | 6,081 | 6,081 |
| 利益剰余金 | 24,264 | 22,075 |
| 自己株式 | △16 | △15 |
| 株主資本合計 | 38,239 | 36,050 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 841 | 1,767 |
| 繰延ヘッジ損益 | △26 | △68 |
| 為替換算調整勘定 | △1,347 | △1,309 |
| 評価・換算差額等合計 | △531 | 388 |
| 純資産合計 | 37,707 | 36,439 |
| 負債純資産合計 | 168,492 | 174,192 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) |
|--------------|---|
| 売上高 | 186,743 |
| 売上原価 | 165,348 |
| 売上総利益 | 21,394 |
| 販売費及び一般管理費 | 16,692 |
| 営業利益 | 4,702 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 787 |
| 受取配当金 | 96 |
| デリバティブ評価益 | 247 |
| その他 | 188 |
| 営業外収益合計 | 1,319 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 794 |
| 手形売却損 | 8 |
| その他 | 84 |
| 営業外費用合計 | 887 |
| 経常利益 | 5,134 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 0 |
| 特別利益合計 | 0 |
| 特別損失 | |
| 固定資産売却損 | 5 |
| 固定資産除却損 | 0 |
| 投資有価証券評価損 | 56 |
| 特別損失合計 | 61 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 5,073 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,405 |
| 法人税等調整額 | △223 |
| 法人税等合計 | 2,181 |
| 四半期純利益 | 2,892 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) | |
|---|--------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 5,073 |
| 減価償却費 | 359 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 132 |
| その他の引当金の増減額 (△は減少) | 138 |
| 前払年金費用の増減額 (△は増加) | 107 |
| 受取利息及び受取配当金 | △846 |
| 支払利息 | 794 |
| 為替差損益 (△は益) | 15 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 56 |
| 有形及び無形固定資産除却損 | 0 |
| 有形及び無形固定資産売却損益 (△は益) | 4 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △31 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △1,743 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △3,830 |
| その他 | 717 |
| 小計 | 950 |
| 法人税等の支払額 | △991 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △41 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △13 |
| 定期預金の払戻による収入 | 214 |
| 有価証券の売却による収入 | 500 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △121 |
| 貸付けによる支出 | △93 |
| 貸付金の回収による収入 | 143 |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △368 |
| 有形及び無形固定資産の売却による収入 | 7 |
| 利息及び配当金の受取額 | 843 |
| その他 | 10 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 1,122 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △4,305 |
| 長期借入金の返済による支出 | △346 |
| 配当金の支払額 | △703 |
| 利息の支払額 | △777 |
| その他 | △0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △6,132 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 11 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △5,040 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 36,668 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 31,627 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める主たる事業の機械、器具、工具等卸販売業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

| | 日本 | 北米 | アジア | 計 | 消去又は全社 | 連結 |
|---------------------------|---------|-------|-------|---------|---------|---------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 177,739 | 2,506 | 6,497 | 186,743 | — | 186,743 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 3,508 | 1 | 1,655 | 5,165 | (5,165) | — |
| 合計 | 181,248 | 2,508 | 8,153 | 191,909 | (5,165) | 186,743 |
| 営業利益 | 3,971 | 101 | 633 | 4,706 | (4) | 4,702 |

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

| | 北米 | アジア他 | 計 |
|--------------------------|-------|--------|---------|
| I 海外売上高 | 2,734 | 21,232 | 23,966 |
| II 連結売上高 | | | 186,743 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%) | 1.5 | 11.4 | 12.8 |

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) 中間連結損益計算書

| 区分 | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | | 百分比 (%) |
|----------------|--|---------|------------|
| | 金額(百万円) | | |
| I 売上高 | | 186,008 | 100.0 |
| II 売上原価 | | 164,551 | 88.5 |
| 売上総利益 | | 21,456 | 11.5 |
| III 販売費及び一般管理費 | | 15,944 | 8.5 |
| 営業利益 | | 5,512 | 3.0 |
| IV 営業外収益 | | | |
| 1. 受取利息 | 758 | | |
| 2. その他 | 399 | 1,157 | 0.6 |
| V 営業外費用 | | | |
| 1. 支払利息 | 749 | | |
| 2. その他 | 34 | 783 | 0.4 |
| 経常利益 | | 5,886 | 3.2 |
| VI 特別利益 | | | |
| 1. 固定資産売却益 | 3 | | |
| 2. 投資有価証券売却益 | 0 | | |
| 3. 貸倒引当金戻入益 | 151 | 154 | 0.1 |
| VII 特別損失 | | | |
| 1. 固定資産売却損 | 0 | | |
| 2. 減損損失 | 2,434 | | |
| 3. その他 | 0 | 2,435 | 1.3 |
| 税金等調整前中間純利益 | | 3,606 | 2.0 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,429 | | |
| 法人税等調整額 | △1,066 | 1,363 | 0.8 |
| 中間純利益 | | 2,243 | 1.2 |

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) |
|-----------------------------------|--|
| 区分 | 金額 (百万円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前中間純利益 | 3,606 |
| 減価償却費 | 336 |
| 減損損失 | 2,434 |
| 貸倒引当金の増減額 (減少:△) | △230 |
| その他引当金の増減額 (減少:△) | △389 |
| 前払年金費用の増減額 (増加:△) | △26 |
| 受取利息及び配当金 | △843 |
| 支払利息 | 749 |
| 為替差損益 (差益:△) | 10 |
| 投資有価証券売却損益 (売却益:△) | △0 |
| 有形・無形固定資産除却損 | 0 |
| 有形・無形固定資産売却損益 (売却益:△) | △3 |
| 売上債権の増減額 (増加:△) | 1,929 |
| たな卸資産の増減額 (増加:△) | 16 |
| 仕入債務の増減額 (減少:△) | △7,426 |
| その他 | 582 |
| 小計 | 747 |
| 法人税等の支払額 | △3,514 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △2,767 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △215 |
| 定期預金の払戻による収入 | 181 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △293 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 15 |
| 貸付による支出 | △55 |
| 貸付金の回収による収入 | 85 |
| その他の投資による支出 | △23 |
| その他の投資の回収による収入 | 17 |
| 有形・無形固定資産取得による支出 | △561 |
| 有形・無形固定資産売却による収入 | 8 |
| 利息及び配当金の受取額 | 840 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金純増減額 (減少:△) | 3,000 |
| 長期借入金の借入による収入 | 2,500 |
| 長期借入金の返済による支出 | △7,905 |
| 社債の償還による支出 | △1,100 |
| 配当金の支払額 | △1,172 |
| 利息の支払額 | △822 |
| その他 | △0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △5,501 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △24 |
| V 現金及び現金同等物の増減額 (減少:△) | △8,293 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 36,820 |
| VII 新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高 | 473 |
| VII 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 29,000 |

(3) セグメント情報

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位:百万円)

| | 日本 | 北米 | アジア | 計 | 消去又は全社 | 連結 |
|------|---------|-------|-------|---------|---------|---------|
| 売上高 | 179,337 | 2,441 | 8,041 | 189,821 | (3,812) | 186,008 |
| 営業費用 | 174,627 | 2,315 | 7,328 | 184,271 | (3,775) | 180,495 |
| 営業利益 | 4,709 | 126 | 713 | 5,549 | (36) | 5,512 |

【海外売上高】

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位:百万円)

| | 北米 | アジア他 | 計 |
|---------------------------|-------|--------|---------|
| I 海外売上高 | 2,642 | 17,788 | 20,431 |
| II 連結売上高 | | | 186,008 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%) | 1.4 | 9.6 | 11.0 |

6. その他の情報

部門別売上高 (累計)

(単位:百万円)

| 事業部門の名称 | 前中間連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日 | | 当第2四半期連結累計期間 自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日 | | 比較増減 | |
|----------------|--|--------|---|--------|--------|------|
| | 金額 | 構成比(%) | 金額 | 構成比(%) | 金額 | 率(%) |
| 工作機械部門 | 45,695 | 24.5 | 41,278 | 22.1 | △4,417 | △9.7 |
| 産業システム部門 | 32,344 | 17.4 | 32,030 | 17.2 | △314 | △1.0 |
| 機械工具部門 | 32,529 | 17.5 | 31,908 | 17.1 | △621 | △1.9 |
| システムエンジニアリング部門 | 5,178 | 2.8 | 5,403 | 2.9 | 225 | 4.4 |
| 生産財部門 合計 | 115,748 | 62.2 | 110,620 | 59.2 | △5,127 | △4.4 |
| 住設建材部門 | 25,253 | 13.6 | 24,366 | 13.0 | △887 | △3.5 |
| 家庭機器部門 | 21,698 | 11.7 | 25,337 | 13.6 | 3,638 | 16.8 |
| 消費財部門 合計 | 46,952 | 25.3 | 49,704 | 26.6 | 2,751 | 5.9 |
| 国際営業部門 | 20,913 | 11.2 | 24,262 | 13.0 | 3,348 | 16.0 |
| その他 | 2,393 | 1.3 | 2,156 | 1.2 | △237 | △9.9 |
| 合計 | 186,008 | 100.0 | 186,743 | 100.0 | 735 | 0.4 |

通期の部門別売上高予想

(単位:百万円)

| 事業部門の名称 | 前連結会計年度 自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日 | | 当連結会計年度 自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日 | | 比較増減 | |
|----------------|--|--------|--|--------|---------|-------|
| | 金額 | 構成比(%) | 金額 | 構成比(%) | 金額 | 率(%) |
| 工作機械部門 | 89,491 | 23.7 | 76,000 | 20.8 | △13,491 | △15.1 |
| 産業システム部門 | 64,547 | 17.1 | 64,000 | 17.5 | △547 | △0.8 |
| 機械工具部門 | 65,757 | 17.5 | 64,000 | 17.5 | △1,757 | △2.7 |
| システムエンジニアリング部門 | 10,500 | 2.8 | 10,500 | 2.9 | 0 | 0.0 |
| 生産財部門 合計 | 230,297 | 61.1 | 214,500 | 58.7 | △15,797 | △6.9 |
| 住設建材部門 | 50,160 | 13.3 | 50,000 | 13.7 | △160 | △0.3 |
| 家庭機器部門 | 47,278 | 12.6 | 52,200 | 14.3 | 4,922 | 10.4 |
| 消費財部門 合計 | 97,438 | 25.9 | 102,200 | 28.0 | 4,762 | 4.9 |
| 国際営業部門 | 44,701 | 11.9 | 44,000 | 12.1 | △701 | △1.6 |
| その他 | 4,414 | 1.1 | 4,300 | 1.2 | △114 | △2.6 |
| 合計 | 376,852 | 100.0 | 365,000 | 100.0 | △11,852 | △3.1 |